

# 多宝会新聞

発行所  
 社会福祉法人多宝会  
 本部事務局広報室  
 福島市本町4-23  
 024-522-6611  
 mail  
 honbu@  
 tahokai.  
 jp

## 地域と共に・・・

### 地域ケア個別会議

12月27日西支所にて、土湯宝生園西部地域包括支援センター主催で「認知症のある一人暮らしの高齢者を地域でどのように支えていくか」をテーマに、高齢者が住み慣れた地域で安心して最後まで生活ができるよう、関係者が集まり支援の方法

を検討する「地域ケア個別会議」を開催しました。市の職員、サービス提供事業者、民生委員、地域包括支援センター職員等が集まり、情報を共有し議論がなされ、本人を支えるための見守りの輪を構築することができました。

### 認知症サポーター養成講座

1月19日西地区民生委員を対象に、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対し手助けをする「認知症サポーター」を養成し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりに取り組むことを目的とした「養成講座」が土湯宝生園西部地域包括支援センターにより開催されました。受講終了後には「何度聞いてもためになる」等の感想を頂きました。

### 運営推進会議

「ほのぼの宝生園」「宝寿木村屋」「デイサービスまちなか宝生園」では、定期的に、民生委員等の地域の方、ご利用者、その家族等を交えて、施設の運営状況等を明らかにし、地域に開かれたサービスをすることにより、サービスの質、地域との連携の確保をするために「運営推進会議」が行われています。

議題終了後に、座談会になることがしばしばです。「子供さん、もう中学生ですって」など。地域の貴重なコミュニティの場にもなっております。

### 本町地域清掃

「まちなか宝生園」では、定期的に「本町地域の清掃活動」に参加しています。地域の皆様と一緒に清掃した後の「お疲れ様」のコーヒは格別です。



### かせ鳥がやって来た!

1月14日の夕刻「かせ鳥」の鳴き声が土湯温泉の町中に響き渡りました。毎年恒例の「かせ鳥」と呼ばれる厄払いの伝統風習です。子供たちが施設に訪れると、ひ孫たちを愛しむように、ご利用者の皆様から厄払いの恩返しに沢山のお菓子が配られ、小鳥たちは満足げに施設を去っていきま



## 「クリスマス会」を開催

### デイサービス 土湯宝生園

ホットプレートでカップケーキを作りました。その後、生クリーム等をデコレーションをして、トナカイとサンタで飾りつけをし、クリスマスケーキを作りました。ご利用者からは「食べるのがもったいない」「作り方が分かって嬉しい」などお喜びの声が聞かれました。



### アリアール宝生園 ほのぼの宝生園

クリスマス会を開催しました。テーブルを賑やかに飾り、職員による歌やギターの演奏、クリスマスデザートを食べました。手作りのツリーをお部屋に飾ったり、クリスマスカードのプレゼントがあったりと、今年も素敵なクリスマスでした。



### 宝寿木村屋

今年のクリスマスは、職員がサンタやトナカイに扮して盛り上げました。ケーキは、ご利用者と職員の手作りです。いちごや桃で色とりどりにデコレーションをしました。ケーキを囲み乾杯。その後、クリスマスプレゼントの交換会が行われました。皆さんお目当ての物があって満足でした。



## 「新年会」を開催

### ケアハウス 土湯宝生園

東京から寿司職人をお招きして、新鮮な鮪や鯛、炙りたての香ばしい穴子など、本格的な江戸前寿司を、目の前で握ってもらい、舌鼓。またゲームも行われ、獲得した商品を手に、皆さんの笑顔が溢れました。さらに今回は、施設長が大正琴を披露し、大変に素敵な音色が響きわたりました。



### まちなか宝生園

ご利用者と職員で餅つきを行いました。皆さんの「よいしょ、よいしょ」という大きな掛け声で美味しいう餅ができました。つきたての餅で、あんこ餅と雑煮を作り、美味しく頂きました。また獅子舞が登場し、ご利用者の頭を噛み、厄落としをしました。今年も良い年になりますように。



### デイサービス まちなか宝生園

「新春初笑い」として大福笑い大会を行いました。目隠しをしてチームで協力しながら「もっと上、左右!」と皆で大きな声を張りあげ、大変盛り上がり、本当に笑いの絶えない大会でした。その後、職員より昨年一年間の思い出を取めたアルパムがプレゼントされました。今年も素敵な思い出を綴りたいと思います。



### 傾聴ボランティア

「ほのぼの宝生園」に定期的に傾聴ボランティアの方が来てくださいます。童謡や昔の歌謡曲を歌って下さったり、手足の運動、ご利用者一人ひとりに話しかけてくださり、普段あまり話さない方も、この時は大きな声で歌ったりします。皆さん笑顔が絶えない時間です。いつも、ありがとうございます。



### まちなかサロン

ご利用者のご家族とお友達の方がハンドマッサージ・ネイル・メイクボランティアに来て下さいました。今回のテーマはクリスマス! ネイルの盛りがいつもより増して、華やかに仕上がっていました。いつの時代も、女性はお洒落をしたいものですね。より一層綺麗になった自分の姿に、皆さんうっとりしていました。



**ご厚志御礼**  
 M・K 様  
 久保寺 フク 様  
 この度はご寄付を賜り誠に有難うございました。心より感謝申し上げます。

**桜梅桃李**  
 日本人選手による「百花繚乱」の競演が、我々に大きな感動と希望を与えた。「平昌オリンピック」が幕を閉じた。我が国の獲得したメダルの数は過去最多。しかし、その数や個々の輝かしい功績も去ることながら、現代オリンピックの真の開催意義を深く考えさせられた機会でもあった。当初はその政治的利用の色濃さから「ピョンチャン」ではなく「ムンチャン」オリンピックと主催国の大統領を揶揄するメディアもあったほど。その風潮が一瞬にして吹き飛んだ代表的な場面があった。それは、女子スピードスケート500mの小平奈緒とイ・サンファの国境と勝敗を超えた「友情」で結ばれるシーンである。オリンピックシンボルである「五輪」は、地球の五大大陸を繋ぎ、相互の連帯を表現したものとされている。分断と差別、嫉妬と憎しみが広がる「地球」を一つに繋ぐとするオリンピックの壮大な真の開催意義も、たつた2人の選手の「連帯と絆」によって成し遂げられんとする「希望」を抱かせてもらった。そしてもう一つ。「パラリンピック」こそ「希望そのものである」と断言したい。



多宝会のロゴマークは漢字の心の文字をデザインしました。人としての振舞いは心の働きによることから、その在り方こそが大切であると考えています。黄は奉仕、青は信頼、赤は勇気を表しています。

# 施設の話題をいち早くお届けする 多宝会ホットライン

多宝会の基本理念は「日々に心・日々に信・日々に新」を掲げています。誠実な心と行動によって信頼が築かれ安心の日々をお過ごしいただけると考えています。スタッフ一同、明るく、優しく、朗らかに、一日一日を大切に、人と地域を元気にしたいと思っています。

## 土湯宝生園

### 福祉作品展

第43回福島市福祉作品展において、昨年に引き続きご利用者が表彰されました。表彰式では、表彰状と盾を頂きました。表彰式後、自分の作品はもちろん、他施設の作品を鑑賞して楽しく過ごしました。これからも、腕に磨きをかけ、さらに上の賞を目指したいと、ご利用者もはりきっています。来年も栄光を手に入れます！



### ケアハウス豆まき

2月3日ケアハウスのどこからか大きな音が…、鬼が現れました！ご利用者と職員で力を合わせて元気に大きな声で「鬼」に豆をぶつけました。元気いっぱい入居者様の豆まきに、あまりの痛さで鬼も「イテテ」と退散。今年の春も、入居者様の笑顔に「福」がたくさん咲くことでしょう。



### デイサービスのバレンタイン

「バレンタインデー あまーいチョコケーキ作りに挑戦だ！」と題してお菓子作りをしました。フレンチトーストに溶かしたチョコやブルーベリー、アイスクリーム等で色とりどりにデコレーションしました。「うまいない」「初めて食べたない」という笑顔と甘い香りが施設中に広がりました。



### 高齢者疑似体験研修

11月22日福島市社会福祉協議会 総務課地域福祉係より、二人の講師をお迎えし「高齢者疑似体験研修」を行いました。疑似体験セットを着用し、高齢による筋力の低下、視力の低下及び白内障、聴力の低下等を体験しました。送迎者の乗降、衣服の着脱など体験した職員からは「思った以上に目が見えなく、腰が曲がりづらい」「車の乗降りが怖い」などの声が上がりました。その後、講師から「転倒に気をつける」「コミュニケーションを大切に」「自立支援」等の高齢者福祉についての話を聞きました。今回の研修を、今後のケアに活かしたいと思います。



こころ美のささやき



今年は一寒波と「ウィルス」の当たり年！大変な冬でした。でも、どんなに厳寒の冬でも、必ず春は来るのよね！だから頑張れちゃおう！でも、春は春で、今度は花粉に悩まされるのよねw

## アリヴァーレ・ほのぼの宝生園

### 生け花

今回の生け花は、「クリスマス」がテーマでした。ポインセチアなどの赤や黄色の色とりどりのお花がたくさんならびました。綺麗な生花を実際に、触り思い思いに生けました！



### 餅つき

恒例の餅つきを行いました。もちろんご利用者も参加！大きな掛け声で「よいしょ、よいしょ」とつきました。餅をこねる方との息もぴったり！ベテランはやっぱり違います！柔らかく、ほかほかのつきたての餅で作る、あんこ餅、きなこ餅、納豆餅、雑煮は本当に美味しかったです。



### お正月のひと時

施設のみんで団子さしを作りました。ピンクや白で彩りも良く、鯛や提灯も飾りました。今年は豊作間違いなし！その後、目隠しをして、大きな福笑いを行いました。皆さん笑顔が絶えない正月のひと時でした。



### 豆まき

豆まきを行いました。みんなで鬼に「鬼は外、福は内」と大きな声で豆をぶつけました。「痛い、痛い」と、鬼はあっという間に退散！その後、みんなで美味しく豆を頂きました。豆まきより、食べている時のほうが、笑顔が多いような気がしました！



### 平成29年度第2回「施設見学会」開催

2月10日に求職者のための、「施設見学会」を開催しました。法人内の全施設を午前中いっぱいかけて見学します。昼食もつきます。今回の参加者は6名でした。施設見学会後、「全体的にアットホームな感じがする」「露天風呂が印象的でした」などいろいろな声が聞きました。施設見学会を機に、介護の仕事に興味を持ち、さらに当法人に入職して頂ければ、幸いです。



## まちなか宝生園

### デイサービス「年送り大運動会」

「年送り大運動会」を行いました。紅白に分かれ、玉いれと玉送り、また応援団長を中心にして応援合戦！いつも以上に体を動かし、外の寒さとは裏腹に、白熱した大会でした。



### 笑顔で豆まき

今年もご利用者の皆様が楽しい年であることを願い、豆まきをしました。鬼が来ると、ご利用者、ご家族の方が笑顔で豆まきを楽しみました。



### まちなか宝生園 名物サンタ

まちなか宝生園デイサービスを利用されている「板倉雅信様」。毎週木曜日に特養でボランティアをしてくださっています。今年は「板倉サンタ」！フィンランドから来る途中、トナカイが怪我をしてしまい、その上それも壊れてしまい、3日遅れで来ていただきました！心温まるボランティアいつもありがとうございます。



## 宝寿木村屋

### 鍋

寒い季節には鍋！ということで、旬の野菜を皆様に切ってもらい、具をたくさん入れて、あつあつのお鍋をしました。みんなで囲んで食べるお鍋は、最高です！



### 餅つき

今年の餅は、雑煮、あんこ、ずんだ、きな粉です。すり鉢の使い方、ごぼうの千切り等、味付けも手際の良さも、職員よりご利用者の方が上でした。



### 節分

日中鬼が2匹木村屋に現れました！大きな声で「鬼は外、福は内」と豆をぶつけました。あっという間に鬼は退散です。笑顔満載の豆まきでしたが、豆は歳の数だけ食べられませんでした…



各種ご相談は各施設までお気軽にどうぞ、見学等も随時お受けしております。

土湯宝生園	024-594-5900	西部地域包括支援センター	024-594-5800
アリヴァーレ宝生園	024-594-0061	土湯宝生園指定居宅介護支援事業所	024-594-5902
ほのぼの宝生園	024-594-0063	生きがい支援湯ったりデイサービス	024-594-5900
まちなか宝生園	024-521-1122	多宝会本部事務局	024-522-6611
宝寿木村屋	024-594-5122	URL	http://www.tahokai.jp